

松山市の皆様へ

# 田中エリナ

まちづくり政策提言集

～あなたと創る松山の未来～

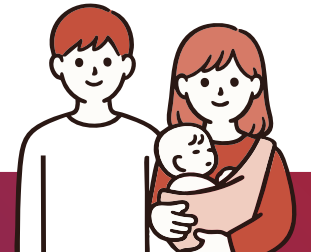
世界基準  
ウェルビーイング  
都市



にぎわい再生  
中心市街地  
活性化



圧倒的な  
子育て環境



# 目次

はじめに .....	p02
プロフィール .....	p03
年表、4年間の活動報告(政治活動編、地域交流編、情報発信編、専門活動編)	
松山市の現状 .....	p16
松山市の危機、松山市の希望	
提言 .....	p20
9つのお約束(まちづくり政策提言)	
最後に .....	p30
Q & A .....	p31



## いま、あなたに伝えたいこと

世界に誇れる松山の未来を一緒に創っていきませんか？

「松山を活性化したい。」

「このままではいけない。」

「誰かが変えなくてはならない。」

故郷である松山市への危機感と、なんとかしなければという使命感を胸に、私は2022年の選挙に挑みました。そして、この4年間の議員活動において、すべての定例議会で登壇し、是々非々の立場で松山市政を問い続けてきました。そして何より、市民の皆さまの声に耳を傾けてきました。

政治のど真ん中に身をおいて現実を見てきたからこそ、あえて申し上げます。今の松山市は、このままではいけない、と私は改めて強く感じています。人口減少、若い世代の流出。変化のスピードは想像以上に速いです。場当たりの対応では、松山の魅力は十分に

届かず、近い将来、市民サービスの停滞を、止めなければいけない。

私は地元・銀天街で育ち、松山の賑わいを肌で感じてきました。そして東京の大学で学び、世界のさまざまな都市を見てきたからこそ、自信を持って伝えたい。松山には、世界に愛される魅力と可能性があります。豊かな住環境。世界レベルの食材の宝庫。日本最古の温泉。松山の皆さんのおもてなしの心。そんな松山の魅力を磨き、つなぎ、届け、経済の活性化と市民の豊かな暮らしを循環させたい。市民の皆さんと市役所の真ん中に立ち、松山の魅力を最大限に引き出すために、獅子奮迅の覚悟で邁進して参ります。

田中エリナ

# プロフィール

## 田中エリナ

- 1955年 祖父が銀天街で「味加久食堂」を始める
- 1982年 両親が雑貨店「A-one」を開業
- 1984年 松山市永代町に生まれる  
幼少期はずっとお店でお手伝い  
番町小学校で児童会長に  
湊町で町内行事に参加
- 1997年 番町小学校卒業：卒業アルバムの夢は『政治家』
- 2000年 松山東中学校を卒業
- 2003年 愛媛県立松山東高等学校を卒業
- 2003年 津田塾大学英米文学科に入学  
学生時代は「広い世界を見たい」と海外を旅する
- 2007年 リクルート株式会社に入社：トップ営業
- 2012年 マーケティング会社を起業
- 2016年 愛媛プロレス旗揚げ
- 2022年 松山市議会議員選挙に挑戦：松山は、このままではいけない！  
現在に至る

お神輿は毎年の楽しみ！

アワードで全国表彰を  
いただきました！



## 松山市議会議員としての4年間

皆さまからのたくさんの応援を原動力に、  
松山はこのままではいけないという決意で走り抜けた4年間

得票数8,836票でトップ当選を果たした2022年04月24日の松山市議会議員選挙。ここから私の政治家としての活動が始まりました。無所属の新人として挑んだ初めての選挙での、1位当選という身に余るご信託を賜りました。皆さまからお寄せいただいたご期待

は、私個人への期待であると同時に、「このままではいけない」という変化を求める市民の声の表れであると受け止めております。投票所へ足を運び、松山の将来への希望を託してくださった皆さまに、心より感謝申し上げます。

松山市議会議員として、皆さまの思いを胸に走り抜けたこの4年間。松山市議会における政治活動はもちろん、市民の皆さまとの対話を大切にしたいとの思いから地域交流や情報発信、広い視野から松山の魅力を考えるための専門的な活動も行ってきました。

上：トップ当選を決め、母・朋子さんから花束を受け取る田中エリナ（撮影：樋口和至）。中：選挙活動の様子。下：議会に登壇する田中エリナ。

